

【IAA Transportation 2026 現地報告】

商用車と周辺産業の未来はどう変わるのか

～自動運転、エネルギー転換、中国勢の現在地、欧州規制から読み解く物流の大転換～

— 講師 —

イノベーションアナリスト アンディ 近藤 氏

日 時 2026 年 10 月 15 日 (木) 午前 10 時～12 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

【重点講義内容】

※IAA Transportation2026 現地調査をもとに最新内容を適宜追記(変更)致します。

2026 年 9 月 15 日から 20 日まで、ドイツ・ハノーファーで欧州最大の商用車展示会 IAA Transportation が開かれます。トラック・バスなど商用車と、それを支える部品・エネルギー・ソフトウェアの作り手が 2 年に一度集まる場です。物流のコスト構造、都市の交通と環境、エネルギー転換、脱炭素の取り組み、産業の縮図、一步先の未来の事業環境そのものが見えてきます。

本セミナーでは、CES・Hannover Messe など世界の主要展示会を長年定点観測してきたイノベーションアナリストが、現地取材をもとに会期直後に報告します。自動運転は商用車で主役に上がったのか。大型車のエネルギー転換はバッテリー・水素・代替燃料のどこに落ち着きつつあるのか。中国勢はどこまで来たのか。

会場で撮った写真と現物の観察をもとに、日本企業にとっての意味まで踏み込んで解説します。

1. IAA Transportation 2026 とは何か —会場の空気感

- (1)2 年に一度、ハノーファーで開かれる欧州最大の商用車展示会
(出展 1,400 社・世界 97 カ国から 13 万人来場／過去開催実績)
- (2)2026 年のテーマ「We Deliver」 —輸送と物流の脱炭素を、誰がどの技術で実現するのか
- (3)乗用車のショーとの決定的な違い: 展示が「クルマ単体」で終わらない
- (4)前回 2024 から何が変わったか —同じ会場を 2 年ぶりに歩いて見えた序列の変化

2. 自動運転は主役に上がったのか

- (1)前回 2024 の会場では、主役は脱炭素で自動運転は脇役だった
- (2)この 2 年で AI が変えたもの —高速道路の長距離輸送の無人化実証
- (3)商用車固有の追い風: ドライバー不足と、決まったルート・決まった時間という条件
- (4)乗用車より先に自動運転が「事業」になるのはどこか

3. 大型車のエネルギー転換 —BEV・水素・代替燃料の仕分け

- (1)乗用車とは条件がまるで違う大型車で進む「どの用途にどのエネルギーか」の仕分け
- (2)前回時点の到達点: 燃料電池トラックの 1,000km 超走行記録、欧州全域のトラック充電網計画、大型車用の交換式バッテリー
- (3)高速道路でのメガワット級充電の実証
- (4)転換の速度を決めるのは車両よりインフラと送電網 —クルマの話が、エネルギーの話になる

4. 「クルマを売る」から「輸送を売る」へ —TCO・フリート・データ

- (1)商用車を買う理由は、かっこよさではなく TCO(総保有コスト)
- (2)車両とフリート管理サービスをセットで提案する動き
- (3)走行データを外部に開放する動きは、どこまで進んだか
- (4)稼働データが変える金融・リース・保険の設計

5. 中国勢はどこまで来たか

- (1)乗用車 EV で存在感を高めた中国勢は、商用車の世界にどこまで進出したのか
- (2)前回の会場でも大手が巨大ブースを構え、EV・水素をそろえた全方位の展示を見せていた
- (3)出展の顔ぶれと技術の位置取りを、現地で確かめた結果

6. 都市が市場をつくる —規制と、日本企業にとっての意味

- (1)市街地への内燃機関車の乗り入れ規制と、EV バス・配送車の置き換え需要
- (2)「規制が市場をつくる」欧州の構図は、商用車の世界でどう働いているか
- (3)商用車の構造変化は、完成車メーカー以外(部品・素材・物流・エネルギー・金融)にこそ波及する
- (4)欧州で起きていることが、日本企業の事業に何を意味するか

7. 質疑応答／名刺交換

PROFILE アンディ 近藤 (あんでい こんどう) 氏

欧州を中心に、モビリティ・AI・エネルギー領域の技術調査、展示会レポート、産業動向分析を行うイノベーションアナリスト。CES/IAA Mobility/Hannover Messe など世界の主要展示会での10年以上の現地調査をもとに、日本企業の未来戦略を支援している。企業向けセミナー登壇、行政・政府機関との国際プロジェクト、スタートアップ連携支援など、技術と事業をつなぐ活動を展開。「技術を人間の言葉で語る」スタイルに定評があり、YouTube チャンネル「Andy Kondo - 未来をほどこイノベーションアナリスト」を発信している。

Advantage Austria (オーストリア大使館商務部) シニアコンサルタント - 半導体・スマートマニュファクチャリング / German Accelerator (ドイツ連邦経済省スタートアップ支援) メンター・審査員 / Swissnex 技術解説員 / TechBizkon (欧州4カ国共催テックスタートアップイベント) メンター・アドバイザー

<https://www.andykondo.jp>

<https://www.youtube.com/@Andy-InnovationAnalyst>

- 受講料 各受講方法 1名につき 34,210円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送り致します。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参下さい)
※お客様の都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。

可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信下さい。

■ライブ配信について

<1> Zoom にてライブ配信致します。

<2> お申込時に登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までに送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加下さい。

■アーカイブ配信について

<1> 開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。

<2> お申込時に登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL を送り致します。

<3> 動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間に視聴頂けます。

10月15日(木)		「商用車と周辺産業の未来」		申込日 月 日	
貴社名					
所在地	〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)				
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)					
☐ 会場受講		☐ ライブ配信		☐ アーカイブ配信	
フリガナ氏名			所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)					
☐ 会場受講		☐ ライブ配信		☐ アーカイブ配信	
フリガナ氏名			所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				
※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。					
通信欄					

●E-mail アドレス登録受付 & ご紹介キャンペーン実施中 [Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

□ セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。

※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。

※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。

※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850 / E-mail: info@ssk21.co.jp / URL: <https://www.ssk21.co.jp>

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26541-V

